

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	70051
事業名	商店街基盤強化費					
評価担当課	所 属	経)産業振興部 商業・経営支援			電話番号	011-211-2372
施策名	中小企業・小規模企業や商店街など、事業を営むすべての活動が活					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託 ● 補助・助成 ○ その他					

事業 内 容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	市内の商店街の状況は、商店街数や会員数が減少し、人手不足や高齢化、専任の事務局職員の維持・配置が困難となっているなど、商店街活動をするための基盤が十分ではないという課題を抱えている。 このため、令和5年度から商店街の事務局機能や組織機能の強化を支援するために、「商店街応援隊派遣事業」及び「商店街加入促進事業」を開始した。
	事業内容 (何を実施し)	1 商店街応援隊派遣事業 商店街に専門的なスキルを持った応援隊を派遣することにより、商店街の自主的な取組の創出を支援す るために、応援隊員の選定やマッチング窓口の立ち上げ及び商店街と応援隊のマッチングに係る業務を委 託した。 ・応援隊選定業務 商店街の課題解決に寄与するスキルを持つ専門家64名を(まちづくりコンサル、士業など)を応援隊 として選定した。 ・マッチング窓口設置及び運営業務 商店街と応援隊員をマッチングするための窓口を12月に立ち上げるとともに、商店街の課題抽出のた めに31商店街へのヒアリングを行い、6商店街に対し48回の派遣を行った。 2 商店街加入促進事業 商店街活動の担い手を確保するため、商店街振興組合が組合員を新規に加入させた場合、加入促進費 を補助するほか、商店街活動のこれからの核となる若手組合員が行う広告宣伝費の一部を補助した。 ・新規組合員加入促進:55件 ・若手組合員加入促進:1件
	どのような状態にしたい (状態を維持したい)	商店街の事務局機能や組織機能が強化されることにより、商店街自身が自主的な取組を創出し、商店街に新たな「ヒト」、「モノ」、「コト」を呼び込むことで、商店街の活性化に繋げていきたい。
	他都市の状況	神戸市:商店街・市場「応援隊」派遣事業(委託費4,000千円、負担金12,670千円)
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和5年度予算額	20,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1.4 人工
令和5年度決算額	9,331 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1.4 人工
令和6年度予算額	24,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1.4 人工

指標	アウトプット 活動指標1	応援隊派遣件数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		-	100件	48件	400	400	400
	↓						
	アウトカム 成果指標1	応援隊の派遣が商店街の取組の検討に役立ったと答えた割				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		-	100%	83%	100%	100%	100%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	事業運営2年目となる令和6年度は、商店街と応援隊員のマッチングや派遣計画の支援などのノウハウが蓄積され、商店街の意を汲んだ派遣が実施できるとともに商店街の派遣ニーズを把握しているため、活動指標及び成果指標を達成できる見込み。					
	アウトプット 活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム 成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	「商店街応援隊派遣事業」では、商店街からのニーズを踏まえた専門家を追加登録することなどを行い、「商店街加入促進事業」では、補助スキームを見直すなど、事業を再構築した。
来年度以降の方向性	引き続き、商店街の事務局機能や組織機能の強化を支援するとともに、商店街のニーズを踏まえた、支援内容となるように適宜見直していく。